



市の木 ラカンマキ

# とうがね 議会だより

第146号 平成23年2月1日 発行  
発行 東金市議会  
〒283-8511  
東金市東岩崎1番地1  
電話 0475 (50) 1181  
発行人 東金市議会議長 松戸 進



平成23年東金市消防出初式  
八鶴湖での一斉放水

## 平成22年第4回 東金市議会臨時会

(会期 平成22年11月26日)

### 東金市職員の給与に関する条例等の一部を 改正する条例の制定など8議案を可決

#### 市長提出議案

ためのもの。  
(原案可決・賛成多数)

#### ◆第1号議案

東金市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

◆第3号議案  
平成22年度東金市一般会計補正予算(第4号)について

平成22年の人事院勧告及び千葉県人事委員会の勧告をふまえて、職員の給料月額及び勤勉・期末手当の支給割合の改定、職員が所有する住宅に係る住居手当の廃止等を行うため、関係する条例等の規定について所要の整備を図るためのもの。  
(原案可決・賛成多数)

既定の予算額17億6,013万4千円を増減を加えず、第1号議案及び第2号議案の給与関係条例の改正と定期人事異動に伴う給与費等の増減調整やプレミアム商品券の発行事業への補助金の計上などを行うとするもの。主な内容は、各款の合計で給料2,082万9千円、職員手当等1,404万7千円の減額、共済費は負担率の上昇により1,567万9千円の増額。また、商工費で1,000万円の増額。増減は予備費において調整。  
(原案可決・賛成多数)

#### ◆第2号議案

東金市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◆第4号議案  
平成22年度東金市後期高齢者医療特別会計補正予算

第1号議案と同様の趣旨に基づき、市議会議員及び市長をはじめとする常勤特別職の期末手当の支給割合の改定を行う

既定の予算額4億7,787万9千円に歳入歳出それぞれ4億8万4千円を増額し、予算の総額を4億7,836万3千円としようとするもの。歳入で繰入金、歳出で総務費をそれぞれ48万4千円増額。  
(原案可決・賛成多数)

(第1号) について  
既定の予算額4億7,787万9千円に歳入歳出それぞれ4億8万4千円を増額し、予算の総額を4億7,836万3千円としようとするもの。歳入で繰入金、歳出で総務費をそれぞれ48万4千円増額。  
(原案可決・賛成多数)

#### ◆第6号議案

平成22年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について

◆第5号議案  
平成22年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について

#### ◆第7号議案

平成22年度東金市農業集落排水事業

既定の予算額29億

既定の予算額2億7,916万9千円から歳入歳出それぞれ1,300万円を減額し、予算の総額を2億6,616万9千円としようとするもの。主な内容は、歳入で繰入金1,300万円を減額、歳出で事業費1,300万円を減額。  
(原案可決・賛成多数)

#### ◆第8号議案

平成22年度東金市病院事業特別会計補正予算(第1号)について

既定の予算額3億1,950万円から歳入歳出それぞれ19万4千円を減額し、予算の総額を3,175万6千円としようとするもの。歳入で繰入金、歳出で事業費をそれぞれ19万4千円減額。  
(原案可決・賛成多数)

## 平成22年第4回 東金市議会定例会

(会期 平成22年12月6日～12月22日)

### 東金文化会館、東金アリーナ他3スポーツ

### 施設の指定管理者の指定など8議案を可決

### 継続審査となっていた平成21年度各会計決算認定10議案はすべて認定・可決

※お知らせ  
公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。



市長提出議案

◆第1号議案  
指定管理者の指  
定について

東金文化会館の指  
定管理者として、平  
成23年4月1日から  
平成28年3月31日ま  
での期間、財団法人  
東金文化・スポーツ  
振興財団を指定しよ  
うとするもの。  
(原案可決・賛成多数)

◆第2号議案  
指定管理者の指  
定について

東金アリーナ他3  
スポーツ施設の指定  
管理者として、平成  
23年4月1日から平  
成28年3月31日ま  
での期間、財団法人東  
金文化・スポーツ振  
興財団を指定しよ  
うとするもの。  
(原案可決・賛成多数)

◆第3号議案

山武郡市広域水  
道企業団規約の左  
横書きの実施等に  
関する規約の制定  
に関する協議につ  
いて

山武郡市広域水道  
企業団規約等の形式  
を左横書きに改める  
とともに、用字・用  
語の統一等の整備を  
図るための同企業団  
規約の制定について、  
関係地方公共団体と  
協議しようとするも  
の。  
(原案可決・賛成多数)

◆第4号議案

平成22年度東金  
市一般会計補正予  
算(第5号)につ  
いて

既定の予算額17  
5億6,013万4  
千円に歳入歳出それ  
ぞれ2億8,886  
万9千円を増額し、  
予算の総額を178  
億4,900万3千  
円としようとするも  
の。主な内容は、歳  
入で国庫支出金1億  
3,033万3千円、  
県支出金6,461  
万4千円、諸収入3,  
542万2千円、市  
債7,850万円を増  
額、繰入金2,0  
00万円を減額、歳  
出で総務費349万  
4千円、民生費2億  
5,779万3千円、  
衛生費517万4千  
円、公債費3,40  
3万8千円を増額、  
農林水産業費864  
万9千円、教育費6  
14万円を減額。  
(原案可決・賛成多数)

◆第5号議案

平成22年度東金  
市国民健康保険事  
業特別会計補正予  
算(第2号)につ  
いて

既定の予算額64億  
6,930万円に歳  
入歳出それぞれ1億  
201万1千円を増  
額し、予算の総額を  
65億7,131万1  
千円としようとする  
もの。主な内容は、  
歳入で療養給付費等  
交付金、歳出で保険

◆第6号議案

平成22年度東金  
市介護保険事業特  
別会計補正予算  
(第3号)につ  
いて

既定の予算額29億  
6,964万3千円  
に歳入歳出それぞれ  
293万5千円を増  
額し、予算の総額を  
29億7,257万8  
千円としようとする  
もの。主な内容は、  
歳入で繰入金256  
万8千円を増額、歳  
出で総務費232万  
2千円を増額。  
(原案可決・全員賛成)

◆第7号議案

平成22年度東金  
市農業集落排水事  
業特別会計補正予  
算(第2号)につ  
いて

既定の予算額2億  
6,616万9千円  
に増減を加えず、汚  
水処理施設保守点検  
業務委託について平  
成23年度を期間とし  
、限度額を1,317  
万8千円以内とする  
債務負担行為を設定  
しようとするもの。  
(原案可決・賛成多数)

◆第8号議案

平成22年度東金  
市病院事業特別会  
計補正予算(第2  
号)について

既定の予算額3,  
175万6千円に歳  
入歳出それぞれ9億  
3,400万円を増  
額し、予算の総額を  
9億6,575万6  
千円としようとする  
もので、地方独立行  
政法人東金九十九里  
地域医療センターが  
平成22年度に病院用  
地を取得するにあた  
り、財源を本市が発  
行し、当該地方独立  
行政法人に貸し付け  
るためのもの。歳入  
で病院事業債、歳出  
で事業費をそれぞれ  
9億3,400万円  
増額。  
(原案可決・賛成多数)

発議案

▼発議案第1号  
備蓄米買い入れ  
と米価の回復・安  
定を求める意見書  
について  
(原案可決・賛成多数)

▼発議案第2号

国産農産物の生  
産者価格の大暴落  
を引き起こすEPA  
・FTA推進路  
線の見直しを求め  
る意見書について  
(原案可決・賛成多数)

陳情

☆陳情第18号  
備蓄米買い入れ  
と米価の回復・安  
定を求める陳情  
(採 択)

☆陳情第19号

国産農産物の生  
産者価格の大暴落  
を引き起こすEPA  
・FTA推進路  
線の見直しを求め  
る陳情 (採 択)

市政に関する一般質問

地域医療

問 地域医療セン  
ター推進事業につ  
いて  
(公明党 中丸悦子)

基本設計を進めて  
いるとのことだが、  
病院は一般的な公共  
施設とは違い、使い  
勝手、医療機能と密  
接に関連した設計が  
必要であり、本当に  
専門性が要求される  
と聞いている。設計  
を進めるに際し、千  
葉大学の医師がどの  
ように関わっている  
のか伺いたい。

答 基本設計は設立  
団体である市が現在  
進めており、プロポ  
ザル方式によって  
選定した委託業者、  
株式会社久米設計と  
5月末に契約を行い、  
1月末を完成目標と  
している。設計に際  
しては、医療現場の  
意見を反映していく  
必要があるため、千  
葉大学医学部附属病  
院やその他の医療関  
係従事者からも協力  
をいただいで設計を  
進めてきており、主  
たる部門の配置計画  
が終了し、現在各部  
門における平面計画

問 地域医療行政  
における行政の役  
割について  
(社会民主党 水口 剛)

宮崎県延岡市で地  
域医療を守る条例が  
できた。市、住民、  
医療機関の役割を条  
例として、どういう  
決意と施策とを考え  
方があるのか伺いた  
い。

答 医療ニーズ、役  
割分担で言えば、医  
療給付を押し上げる  
要因となっている生  
活習慣病、特に糖尿  
病の対策について県  
立東金病院と定期的  
に情報交換し、発病  
予防と重症化防止の  
ための新たな方策に  
ついて現在検討して  
いる。がん検診につ  
いては、財団法人ち  
ば県民保健予防財団  
との共同モデル事業  
に着手し、受診しや  
すい検診、得られる  
結果をどう生活に生  
かすか等の研究を始  
めている。緩和ケア  
については、地域支  
援体制の構築を目標  
とし、保健所を中心  
たり体制整備を図っ  
ている。市民との協  
働についても地域医

問 人材確保策に  
ついて(地域医療  
センター)  
(東金市民フォーラム 齊藤 志)

医師、看護師確保  
については、キーパ  
ーソンの確保だけで  
はなく、どのような  
手段が有効なのか  
を説明して、市民の  
不安を解消してい  
たい。

千葉大学医学部附属  
病院九十九里地域臨  
床教育センターが医  
師を確保できるとし  
た根拠と、千葉大学  
の後期研修医の充足  
状況について伺いた  
い。

問 市政方針につ  
いて  
(陵志会 塚瀬一夫)

平成23年度の最重  
点施策は東金九十九  
里地域医療センター  
の推進、安全・安心  
のまちづくり、教育  
施設の耐震化・建て  
替えなど、重点施策  
は地域産業と観光の  
振興、健康づくりと  
福祉の充実、子育て  
支援などが挙げられ  
ている。これらの施  
策の推進のために、  
どのように財源を確  
保し事業を具体化し  
ていくのか伺いた  
い。

答 人口の減少、景  
気の動向による厳し  
い状況が続くと思わ  
れる中、東金市とし  
ての特色を持ち、選  
ばれる市にしていく  
という考え方である。  
医療センターという  
今までの地域に一  
番不足している医療  
への対応が、市民に  
とって安全と安心  
ということ、この  
東金市を選んでい  
ただけるようになる  
と思う。財源確保に  
ついては、平成18  
年度以降毎年90名  
から100名程度の採用

一般行政

問 第3期基本計  
画について  
(清風会 小倉治夫)

今後、少子・高齢  
化が一段と進み、当  
市でも人口の減少が  
顕著になると考えら  
れる。また、現役世  
代が次々と引退し、  
特に団塊の世代の退  
職は確実に税収の低  
下要因になる。第3  
期基本計画の策定方  
針の中で「予測され  
る負の状況を打破し  
、食い止めなければ、  
自立のまちづくりど  
ころか、地域間競争  
に負けてしまう」と  
しているが、予測し  
ている事柄とそれ  
に対する手立てにつ  
いて伺いたい。

答 今後予想される  
人口減少、少子・高  
齢化、労働力人口や  
市内流入者の減少と、  
それに伴う税収の減  
少や社会保障費の増  
加を負の側面と捉え  
た。これに対応する  
ために第3期基本計  
画では、労働力人  
口・定住人口の確保、  
そのための子育て支  
援、高齢者介護、地  
域公共交通の整備、  
医療体制の充実、ま  
た、産業振興のため  
各種団体との連携や  
雇用の場の創出支援、  
まちの駅、あるいは



平成22年第4回(12月)東金市議会定例会に通告された一般質問の項目

要旨	会派状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政方針について</li> <li>・平成23年度予算について</li> <li>・総合交通計画について</li> <li>・公用車運行について</li> <li>・排水計画について</li> <li>・排水路整備について</li> <li>・東金市の産業振興について</li> <li>・緑花木センターの今後についての市の考え方について</li> <li>・学区編成について</li> <li>・地区公民館運営について</li> <li>・地域医療センター推進事業の進捗状況について</li> <li>・予防医療について</li> </ul>	陵志会 (代表質問) 清宮利 男 石田瀬 一 明 ◎塚渡 直 夫 渡石 渡 樹 石 渡 男
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度予算について</li> <li>・第2期基本計画が終了するに当り結果と反省</li> <li>・今後の課題(基本計画)</li> <li>・第3期基本計画について(5ヵ年計画)</li> <li>・学区問題</li> <li>・校内暴力について</li> </ul>	清風会 (代表質問) ◎小倉治 夫 六倉敬 文 松戸 敬 進
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度予算編成について</li> <li>・今後の財政運営について</li> <li>・地域の活性化について</li> <li>・提案制度の実施について(職員・一般市民による)</li> <li>・生徒のいじめ非行防止について</li> </ul>	蒼政会 (代表質問) 大野政 廣 宮山博 博 早野正 誠 ◎今関 正 美
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エキスパート育成について(市職員)</li> <li>・横断的施策について</li> <li>・定住自立圏構想と空き家対策について</li> <li>・ワンストップサービスについて</li> <li>・障害児の学童保育について</li> <li>・小中一貫教育について</li> <li>・Web図書館の導入・推進について</li> <li>・まちづくりプロジェクトについて</li> <li>・里地里山の保全活用について</li> <li>・地域医療センター推進事業について</li> <li>(1)進捗状況について</li> <li>(2)PR活動について</li> </ul>	公明党 (代表質問) 佐竹真知子 ◎中丸悦栄 布 施 亮
<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政状況について</li> <li>(1)来年度予算及び長期的財政の展望について</li> <li>(2)財政の指標等の改善について</li> <li>・緑花木センターの今後の運営についての市の考え方について</li> <li>・東金九十九里地域医療センターの進捗状況について</li> <li>・ALT(外国語指導助手)の活動について</li> <li>・中学校の登下校ヘルメットについて</li> </ul>	志政会 (代表質問) 前嶋里奈 ◎伊藤博幸 広 田 幸 吉
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費の一部負担金減免制度について</li> <li>(1)一部負担金減免制度の申請件数の状況について</li> <li>(2)周知徹底状況について</li> <li>(3)制度の改善点について</li> <li>・新介護認定制度後の認定状況について</li> <li>・市独自の保険料・利用料減免制度について(介護保険事業)</li> <li>・平成24年度の制度改正に対する市の見解と対応について(介護保険事業)</li> <li>・中学3年生までの医療費無料化拡充について</li> <li>・ワクチン接種の実施予定について</li> <li>(1)子宮頸がん・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種に対する市の助成について</li> <li>・東金九十九里地域医療センター計画について</li> <li>・2次救急医療体制の整備について</li> </ul>	日本共産党 (個人質問) ◎前田京子
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度決算からみた現状と課題について</li> <li>・平成23年度予算編成方針について</li> <li>・第3期基本計画の財政の見通しについて</li> <li>・東金九十九里地域医療センターについて</li> <li>(1)医療センター事業の進捗状況と課題について</li> <li>(2)一段と厳しさを増す医師・看護師確保について</li> <li>(3)起債(借金)と県の財政支援について</li> <li>(4)地域医療行政における行政の役割について</li> <li>・給与勧告について(市職員)</li> <li>・諸手当について(市職員)</li> <li>・公務労働について(市職員)</li> </ul>	社会民主党 (個人質問) ◎水口剛
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材確保策について(地域医療センター)</li> <li>・医療体制について(地域医療センター)</li> <li>・住民説明会実施結果について(地域医療センター)</li> <li>・地方独立行政法人の機能について(地域医療センター)</li> <li>・追加負担経費について(地域医療センター)</li> <li>・第2期基本計画及び財政リフレッシュ・プランの成果と課題及び計画時想定数値と現状数値の乖離について</li> <li>・歳出の透明性確保と妥当性について</li> <li>・庁内の労働安全衛生について</li> <li>・臨時財政対策債の発債について</li> </ul>	東金市民フォーラム (個人質問) ◎斉藤範吉

会派状況は平成22年9月30日現在

財政

問 平成23年度予算について

(陵志会 塚瀬一夫)

平成21年度決算は、歳入では市税全体で約6.5%の減収、歳出では扶助費11%増など経済情勢を反映し増加傾向にある。財政調整基金残高も約13億円で、財源不足の基金からの補てんは、今後は困難であると思う。第3期基本計画の初年度である平成23年度予算編成の基本的な方針を伺いたい。

答 平成23年度予算は、重点事項を設定して編成していく。具体的には最重要施策として地域医療問題の解決、教育施設を含めた安全・安心を掲げており、東金九十九里地域医療センターの確実な推進が大きなテーマであると思う。また、教育施設の建て替え等への対応も、全体の中で計画調整を図る。その他の重点施策も、選択と集中という考え方で、メリハリを持たせた予算により市民サービスの維持向上を図っていく。次年度予算は第3期基本計画の着実な取り組みとなる予算を編成していくことを考えている。

問 今後の財政運営について

(蒼政会 今関正美)

本市は人件費、物件費、公債費などの重圧が著しく財政構造が悪化しているが、この解決が焦眉の課題である。今後は可能な限り財政の合理化を図った上で、住民に行政サービスに数でやっている中で、今年度の国体開催のため任期付き職員を採用してきたが、年度末にその人数は減ることになる。また、公債費はようやく減少の段階に入っている。今後は公債費、物件費、人件費、また職員の採用等について意を配りながら対応していく。

問 今後の財政運営について

(蒼政会 今関正美)

本市は人件費、物件費、公債費などの重圧が著しく財政構造が悪化しているが、この解決が焦眉の課題である。今後は可能な限り財政の合理化を図った上で、住民に行政サービスに数でやっている中で、今年度の国体開催のため任期付き職員を採用してきたが、年度末にその人数は減ることになる。また、公債費はようやく減少の段階に入っている。今後は公債費、物件費、人件費、また職員の採用等について意を配りながら対応していく。

福祉・教育

問 ワクチン接種の実施予定について

(子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌)

日本共産党 前田京子  
日本での小児の細菌性髄膜炎の患者数は毎年2千人以上に上り、その原因の6割をヒブ、3割を肺炎球菌が占め、ペテランの小児科医でも早期発見が困難である。また、子宮頸がんは、唯一ワクチンによって予防できるが、市民との協働が、市民との協働

答 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌のワクチンは、既に独自で助成を行っている自治体もあるが、本来は自治体の財政力に関係なく、公平に接種の機会が与えられることが最善と考える。定期接種化の要望を国・県に対して行っていく。

市役所1階ロビーで本会議をご覧いただけます。

現在、議会で中継放映の試行として、市役所庁舎内に限って議場の中継放映を行っています。市役所1階のロビーに設置されたテレビで、本会議の様子をご覧いただくことができます。



提に十分協議したい。

問 校内暴力につ

いて

(清風会 小倉治夫)
「暴力行為が2,982件、小学校で拡大」との見出しで学校の荒れを報道した新聞記事によると、県内の公立学校が平成21年度に把握した学校内外の暴力行為は2,982件であり、前年度に比べ18件減少しているが、小学校において暴力行為が4割増加している。東金市の現状について伺いたい。また、いじめへの対応は早期発見が重要であるので、各学校でのいじめの兆候の把握について、あわせて伺いたい。

問 Web図書館の導入・推進について

いて

(公明党 中丸悦子)
東京都千代田区の区立図書館が平成19年11月にスタートさせたWeb図書館は、利用者はインターネットを介していつでも貸出・返却ができるため、図書館に向く必要がなく、自治体も箱物を増やさずに利便性が向上し、また図書の盗難・破損等の損害額を抑えられる面もあり、十分導入する価値はあると考える。当市の図書館も狭いように思われ、このWeb図書館は一つの解決策になると思うが、当局の考えを伺いたい。

問 中学校の登下校ヘルメットについて

いて

(志政会 伊藤博幸)
最近中学生の登下校の様子を見ると、昔に比べヘルメットをかぶっていない子どもたちが多いような気がする。私の住んでいる田間地区においても、今年に入ってから3件の登下校時の事故があったと思う。中学生の登下校時の交通事故の発生状況とヘルメットの着用状況について伺いたい。また、ヘルメットの購買時に補助金を出しているのか、あわせて伺いたい。

問 Web図書館は、質問で指摘されたメリットがある反面、著作権の問題、あるいは出版社、書店への影響等の問題も現在指摘されている。インターネットによる情報サービスは著しく変化しており、図書館の役割、機能等もこれから大きく変化してくるものと思われる。将来的にはWeb図書館が普及していく可能性も高いことから、変わりつつある図書館の役割を見きわめながら、Web図書館の可能性について研究していきたいと考えている。

問 本年度中学生の登下校における交通事故は6件発生しており、いずれも自転車によるものである。ヘルメットの着用状況については、市内4中学校のうち、東金中学校、西中学校、北中学校の生徒が着用している。また、ヘルメット購入時に市からの補助は行っていない。

産業振興

問 東金市の産業振興について

いて

(陵志会 塚瀬一夫)
TPP(環太平洋パートナーシップ協定)への参加問題が今後の日本の農業に大きな影響を与えようとしている。その結果によっては関税が撤廃され、農産物の価格の下落などにより本市の農業は大きな打撃を受けることになりかねない。県・国の施策を活用しつつ、市独自の振興策を打つことができないのか伺いたい。

問 緑花木センターの今後の運営について

いて

(志政会 伊藤博幸)
緑花木センターについて、6月の定例会で「今後の目標として事業計画を10月までに作成し、新組織の発足に必要な

る予算については12月議会で審議をお願いする。来年度1月から2月の間で新組織の発足を目指したい。あわせて発足後には並行して現在の緑花木センターの解散手続に着手する」というような答弁をされているが、今現在の進捗状況を伺いたい。

問 緑花木センターの今後の運営について

いて

(志政会 伊藤博幸)

委員 早野 誠
副委員長 水口 剛
委員 前嶋 里奈
委員 佐竹 利奈
委員 清宮 真知
委員 大野 政広

平成22年度議会報編集委員会

◆平成22年第4回定例会表決結果一覧◆ ※平成22年第4回定例会から各議員の表決結果を掲載することになりました。

Table with columns for議員名 (議員) and 賛成 (賛成) for various agenda items (議案). Includes a legend for symbols like [O] for approval, [A] for absence, etc.

※ 紙面の都合上、代表質問、個人質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館・中央公民館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムをご覧ください。(3月上旬発刊・掲載予定)
会議録検索のホームページアドレス http://www.city.togane.chiba.jp/gikaikaigiroku/ 【この議会だよりは、古紙100%の再生紙を使用しています】